

## 広報誌

# すこやか

2016.01  
第53号

## 新年のごあいさつ



### 慶友会 理事長 吉田 良子

あけましておめでとうございます。

創立時から「予防医療」の啓蒙・拡大に取り組んできた慶友会は今、2020年を見据えて新たなビジョン『選ばれる慶友会』を掲げ、歩を進めています。

病気にならない環境づくりを確立させるため、健康診断、人間ドックなどを35年間変わらぬ思いで継続しています。一方、外国人医療観光受け入れ旭川初のモデルとなるなど、常に先を見据え、旭川の医療に先鞭をつけてきました。今年も、従来から取り組んでいた「ガンの包括ケア」が本格的に動き出し、緩和ケア病棟がいよいよスタートします。「選ばれる」とは、患者様はもちろんのこと地域社会、医療機関・施設、職員から選ばれることを目指しています。現場では常勤医師を増員し、職員一丸となって医療の質向上のために日々、まい進しています。

慶友会の根底にあるのは、吉田威前理事長が好きだった「旭川で生まれ、日本で育ち、世界へ翔る」の言葉です。その言葉をかみ締め、慶友会は前進し続けていきます。

本年もよろしくお願い致します。

### 吉田病院 病院長 横田 欽一



明けましておめでとうございます。

昨年は吉田病院では電子カルテが導入されました。電子カルテの使用には慣れが必要ですが、医療情報が電子的に連携されると、間違いなく便利な道具であると実感しています。

しかしながら、運用上の問題もだんだんと明らかになってきました。電子カルテ導入後に行われた患者満足度調査では、待ち時間が長くなったなど、満足度の低下がみられました。受診者にとっても医療者にとっても、迷いのない分かりやすい診療体制になるよう、電子カルテの運用の決まりを明確化していきたいと思っております。

一方、電子カルテの問題以上に、「言葉づかいかや態度」への不満も少なくないことも分かりました。本年は慶友会の原点に立ち返り、明るく、優しく、親切な、責任を持った対応等「心ある医療」の実践を通して、地域社会から「選ばれる」慶友会、吉田病院をめざしていきましょう。

本年もどうぞよろしくお願い致します。

# 神経内科医が新しく入られました

神経内科部長 牧田 圭弘

**認知症・パーキンソン病・脳卒中**を主体に診療します



旭川医科大学医学部・卒

- ・日本神経学会 専門医
- ・日本脳卒中学会 専門医
- ・日本内科学会 認定医
- ・日本医師会 認定産業医

2015/11/1 から吉田病院に着任した神経内科の牧田 圭弘です。神経内科は難病が多く、スタッフは多忙で比較的消化器疾患が多めですが、神経疾患についてはMRI使用により診断頻度を増やす意向です。2ヶ月が経過し、消化器やドックの重要性につき再認識致しました。神経内科は脳血管障害を中心としたリハビリ主体で、内科全般も含め再度自己研鑽する日々です。

当院着任前は超急性期脳卒中・外傷患者が中心で、それ以前5年間は腎・透析を中心とした医療に従事しておりました。高齢者で腎機能が低下している方も多く、薬の使用量など貴重な経験となったことを再確認しております。

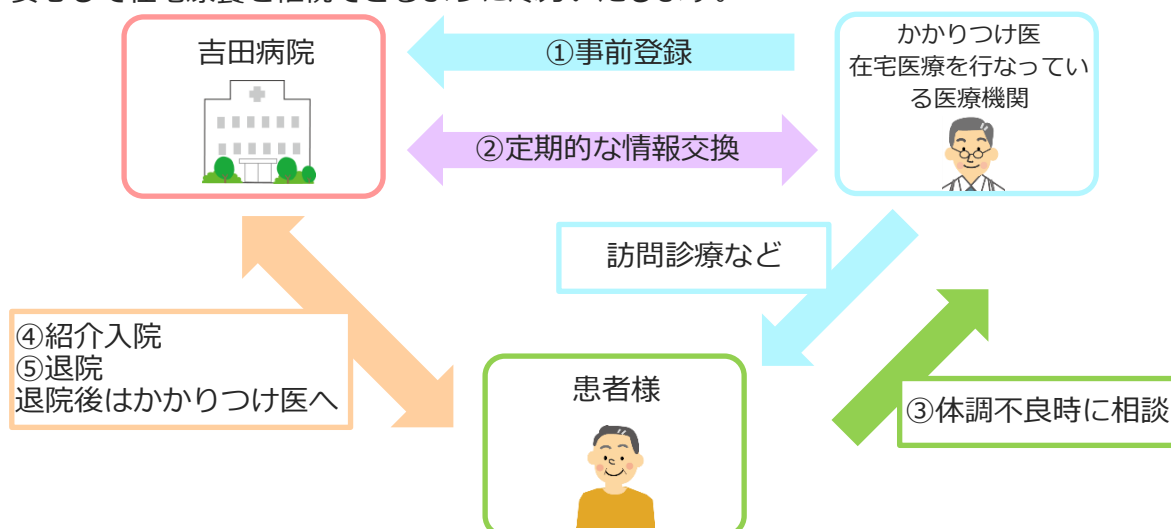
当院ではパーキンソン病や認知症等の神経系疾患が診療の中心になると思われます。それにはコメディカルを含めた広い意味でのチーム医療を構築する必要があります。

今後は微力ながら、循環・呼吸・腎・神経疾患を中心とした総合内科診療に貢献致したく存じます。宜しくお願い致します。

## 在宅療養後方支援病院について

当院では、安心して在宅で生活していただくために、在宅療養後方支援病院としての取り組みを始めました。在宅療養後方支援病院とは、平成26年度に新たに作られた制度で、在宅で療養されている患者様・ご家族様が安心して療養生活を続けることができるように、入院が必要になった場合の入院先をあらかじめ決めておき、病院に事前登録しておくものです。

吉田病院では、在宅医療を行っている医療機関からの連絡に基づき、緊急時の入院の受け入れを迅速に行い、地域の皆様が安心して在宅療養を継続できるように尽力いたします。



詳しくは吉田病院医療連携室までお問い合わせください。

医療連携室直通 TEL0166-25-9661

# ノロウイルス感染症 流行の兆し

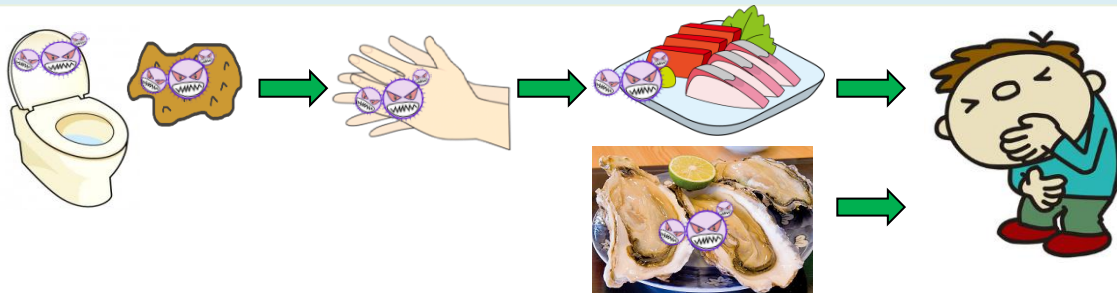
突然の激しい下痢や嘔吐を引き起こすノロウイルス感染症に流行の兆しがあります。特に小児や高齢者は脱水症状を起こし重症化する事もあります。しかも、今期は今まで流行した事が無い新しい遺伝子型のノロウイルス『G II-17』が発生している為、免疫を持たない人が多く大流行の恐れもあります。



## 感染経路

ノロウイルスの感染経路は、口からウイルスが入る場合がほとんどです。

- (1) ノロウイルスが含まれる便や吐物から人の手などを介した感染。
- (2) 食品取扱者（食品製造の従事者、飲食店の調理者、家庭の調理者）が感染しており、その者を介してノロウイルスに汚染した食品を食べた場合。
- (3) ノロウイルスに汚染された二枚貝を、生あるいは十分に加熱調理しないで食べた場合。



## 感染対策のポイント



石鹸と流水での手洗い

食品を十分に加熱



漂白剤  
汚染された物の消毒



- (1) トイレの後・調理の前・食事の前・外出後に石鹸と流水で丁寧にしっかり手を洗いましょう。
- (2) 食品は十分に加熱しましょう。流行時期に生の二枚貝の食事は避けましょう。  
\* 食品の中心部が85℃～90℃で90秒以上の加熱でウイルスは死にます。
- (3) ノロウイルスに汚染された可能性のある調理器具等は十分に洗浄した後、薄めた次亜塩素酸ナトリウム（家庭用漂白剤）に浸すか、熱湯（85℃以上）で1分以上の加熱が有効です。

## 感染してしまった場合

通常は症状が1～3日続いた後、治癒します。ノロウイルスには有効なワクチンも特効薬も無く対症療法に限られています。特に下痢・嘔吐による脱水症状に注意が必要で、重症化の原因になります。こまめな水分補給を行い脱水症状予防をしましょう。

\* 当院は新しい遺伝子型のノロウイルスも検知できる迅速検査キットを採用しています

## 外来診療担当医師シフト表

平成 28 年 1 月現在

時間	診療科目	月	火	水	木	金	土
午前	一般内科	横田 欽一 武田 寛樹 府川 悦士 牧田 圭弘	横田 欽一 村中 茂人 石黒 俊哉 馬場 勝義	横田 欽一 村中 茂人 府川 悦士	横田 欽一 武田 寛樹 馬場 勝義 牧田 圭弘 川原 敏靖 (旭医大)	横田 欽一 村中 茂人 武田 寛樹 牧田 圭弘	【交代制】
	呼吸器内科	山本 泰司 (旭医大)	大崎 能伸 (旭医大教授)	佐々木 高明 (旭医大)	奥村 俊介 (旭医大)	吉田 遼平 (旭医大)	
	消化器内科	横田 欽一	横田 欽一 馬場 勝義 村中 茂人	横田 欽一 村中 茂人	横田 欽一 馬場 勝義	横田 欽一 村中 茂人	
	循環器内科	武田 寛樹		佐藤 伸之 旭医大准教授	武田 寛樹	武田 寛樹	
	肝臓病		●古川 博之教授 岡田 充巧 (旭医大)		松野 直徒 (旭医大)		
	泌尿器科	佐藤 英次		佐藤 英次		佐藤 英次	
	整形外科	井上 謙一	★西田 光宏 (慶応大)	井上 謙一	井上 謙一	井上 謙一	
	内視鏡	林 文哲 村中 茂人	林 文哲 峯松 秀樹	林 文哲	林 文哲 峯松 秀樹	林 文哲	【交代制】
	糖尿病	岩島 保法	岡田 瑞穂	岩島 保法 岡田 瑞穂	岡田 瑞穂	岩島 保法 岡田 瑞穂	
	腎臓内科		石黒 俊哉				
	内分泌 膠原病外来	府川 悦士		府川 悦士			
	歯科	小西 文	小西 文	小西 文 松田 光平	小西 文	小西 文	第 2,4,5 土曜のみ
	専門外来 (要予約)				【漢方外来】 ◆早崎 知幸	【漢方外来】 ◆早崎 知幸	
午後	一般内科	岡田 瑞穂 横田 崇	牧田 圭弘	峯松 秀樹	松野 直徒 川原 敏靖 村中 茂人	峯松 秀樹 渡部 和重 馬場 勝義	
	循環器内科		武田 寛樹				
	整形外科	■井上 謙一	★西田 光宏 (慶応大)	■井上 謙一	■井上 謙一	■井上 謙一	
	内分泌 膠原病外来				■府川 悦士	■府川 悦士	
	歯科	小西 文	小西 文	小西 文 松田 光平	小西 文	小西 文	
	専門外来 (要予約)	【睡眠外来】 千葉 茂 (旭医大教授)			【漢方外来】 ◆早崎 知幸	【漢方外来】 ◆早崎 知幸	

診療受付時間 【平日】 8:00~12:00, 13:00~17:00

【土曜】 8:00~12:30

※日曜、祝日、年末年始(12/30~1/3)はお休みです。

※医師の都合及び診療科により診察時間が異なることがありますので、受診の際には事前にお問い合わせください。

## その他の外来のご案内

外科 -火曜午前 :浅井 慶子医師(旭医大)  
 臨床遺伝-金曜 :蒔田 芳男教授(旭医大) 月 2 回予約制  
 眼科 -木曜午前 :旭医大眼科派遣医師  
 婦人科 -木曜午前 :旭医大婦人科派遣医師  
 甲状腺 -第 4 土曜 :島袋 嘉修医師(島袋内科医院院長)  
 乳腺 -金曜 :北田 正博准教授(旭医大)月 2 回

- の古川医師の診察は月 2 回となります。
- ◆の早崎医師の診察は不定期です。
- ★の西田医師の診察は 14:30 までとなります。
- の井上・府川医師の受付は 16:30 までとなります。



医療法人社団慶友会

吉田病院

YOSHIDA HOSPITAL

〒070-0054 旭川市 4 条西 4 丁目 1-2

TEL 0166-25-1115 FAX 0166-25-4650